

脳神経内科に、過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和4年3月10日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 筋萎縮性側索硬化症の発病素因および病態解明に関する研究

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究代表者名・所属] 矢部 一郎・北海道大学病院脳神経内科

[研究機関名・研究者名]

北海道大学大学院先端生命科学研究院 脂質機能性解明研究部門・湯山耕平
愛知医科大学 脳神経内科・熱田 直樹・祖父江 元

[研究の目的]

筋萎縮性側索硬化症(ALS)の約90%を占める非遺伝性ALSの発病素因遺伝子および病態修飾因子を同定します。血液、髄液をもとにALSの臨床病型、重症度、進行度、病型などの臨床指標と相関する分子バイオマーカーを探索します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

筋萎縮性側索硬化症の患者さんで、医13-029「運動ニューロン疾患の発症素因に関する遺伝子解析研究」において包括的同意をいただいた方。

○利用する検体・情報

検体：血液

情報：診断名、年齢、性別

○送付方法

この研究は、上記の研究機関で実施します。上記の検体は、遺伝子の解析のために愛知医科大学脳神経内科に送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2025年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりました

い場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院脳神経内科 担当医師 矢部 一郎

電話 011-706-6025